

平成26年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	竹内 一也
全体計画		平成27年度	～	平成29年度		経費区分		実施計画事業費		内線	3614
事務事業名	4262 小学校施設整備事業										
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
施 策	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	100201 教育費・小学校費・学校管理費									
	事業	030000 小学校施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
学校施設の長寿命化や環境整備を行い、児童の安全確保や教育環境の改善を図る。						森上小・仁礼小・豊丘小学校の大規模改修を行うことで校舎の長寿命化を図る。プール躯体の漏水を防止するためシート防水の施工により施設の長寿命化を図る。体育館の水銀灯や吊り下げ式バスケットゴールの落下防止や窓ガラスの飛散防止対策を行い安全確保を図る。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
井上小学校太陽光発電設備設置工事 18,026,400円 小学校空調設置工事 25,153,800円 日滝小学校駐車場整備工事 8,320,200円 須坂小学校防火設備等改修工事 495,600円	旭ヶ丘小学校プールシート防水工事 13,986,000円 須坂小学校防火設備等改修工事 27,069,000円
平成26年度 予定	平成27年度 予定
須坂小学校プールシート防水工事 19,000,000円 小学校防災機能強化工事 45,000,000円 須坂小学校昇降口前整備工事	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		69,355	51,100
特定財源	国庫支出金	8,884	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	17,000	6,200
	その他	0	0
一般財源		43,471	44,900
人員数(人)	正規職員	0.3	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,057.4	2,743.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,057.4	2,743.2
市民一人当たりの経費		1.4	1.0
総額		71,412.4	53,843.2

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	20,125	消耗品 修繕料
13節 委託費	907	測量設計委託料
15節 工事請負費	13,986	工事請負費
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	34,337	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	26,100	測量設計委託料
15節 工事請負費	25,000	工事請負費
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	児童が安心安全で快適に学校生活が送れるようにするため。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	児童が安心安全で快適に学校生活が送れるよう施設整備を行っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	施設の状況を把握し、危険な場所や損傷の著しい場所を優先して維持修繕を行っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

旭ヶ丘小学校プールシート防水工事を行い、経年劣化による水漏れを解消した。
 須坂小学校防火設備等改修工事を行い、学校生活での児童の安全を確保した。
 その他児童が安心安全で快適に学校生活が送れるよう施設の整備を行った。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
児童の安心安全を第一に考え、迅速かつ確実に施設の整備を行うことができた。		児童が安全で快適に学校生活が送れるように、学校の施設環境整備を行うことができた。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	